







令和 6 年度 すくわくプログラム		5 歳児 ぞう 組		
テーマ	インセクトハウス作り	スケジュール 活動 ルール	日にち	令和6年7月30日
			時間	9:50~11:00
			参加人数	4人×4グループ
ねら 活動 いの	身近な自然環境の中に暮らす生き物がどのように生活しているかを図鑑で見て、暮らしやすい環境に似た家を考えてつくる。			
活動 内容	園庭での虫探しから生育環境を考え、それに近い環境を作れるよう、廃材を使いグループごとに作ってみる	準備 品	<ul style="list-style-type: none"> ・木の箱 (4) ・アイスの棒 ・石 ・紙ストロー ・枝 ・紙粘土 ・段ボールの破片 ・果物ネット ・ボンド 	
子ども の様子	<p>・ 図鑑を見て虫の生活環境について友達と話す。グループごとに出た意見を全体で出し合う。</p>   			
	<p>・ グループごとに木の箱の中に積める物や量を子ども達が考えて決める。紙粘土を箱の底に積み廃材をつけるように配置する。</p>   			
	<p>・ ボンドを使い箱の入り口にアイスの棒などを貼り、中身が落ちないように工夫をする</p>			
保育士 の 気づき	<p>春から虫探しに熱中する子が多く、どのあたりを探したら虫が見つかるかなどを園庭で体験をしていたことで、思っていた以上に虫がどのような所を好むかが分かっている子が多かった。また、虫が暮らしやすいとは？に「雨が降ったら冷たいね」「穴があった方が入りやすいよ」など自分の気づきを出し合いながら、箱の中に廃材を詰めることが出来た。グループごとにやってみたが、図鑑をよく見て話し合い、どのようにすると良いかなど考えを出し合うことが出来ていた。</p>			

